



議員活動における抱負

※議席順に掲載

今回の町議選で、①地域の皆様のご意見の反映、②環境及び福祉の推進、③読書の推進と学力アップ、④農業の発展、⑤右折レーンと道路整備の推進を訴えて当選しましたので、その実現に向け頑張ります。



河村 善一
(沓掛)

皆様の暖かいご支援により、議会に送っていただき深謝いたします。新町ができた12年が経過し、飛躍するための大切な4年間。更なる協働の町づくりを続けていくために、「信念と情熱」を持って、全力で取り組めます。



徳田 文治
(東円堂)

皆様方の温かいご支援を頂き、トップ当選を果たすことができました。これもひとえに皆様方から私への大きな期待の表れと、身の引き締まる思いであります。今後は、地域密着型議員として、町民目線で頑張ります。



村西 作雄
(安孫子)

ごみ処理施設建設候補地は、周辺地域住民の反対がある限り白紙撤回する。中山間地域の農産物生産に大きな影響を与える獣害問題ですが、地産池消また特産物生産の観点からも駆除の徹底を図る。



澤田 源宏
(松尾寺)

私の議員活動の原点は、「人を大切にすること」です。「だれでもが平等に幸せになる」という「福祉の心」を町政に生かすためにがんばります。その第一条件は「平和」です。「平和とくらし」守れる町政をめざします。



瀧 すみ江
(石橋)

一歩一歩着実に！少子高齢化が想定外の課題を突きつける中、それらに対応するためには、行政と議会が一体となり汗をかかねば、わがまち愛荘町の展望はありません。私は着実に取り組んでまいります。



吉岡 めみ子
(元持)

再度活動の場をいただきましたこと厚くお礼申し上げます。町政とは、一番生活に近い政治であり、まさに生活そのものです。誰にとっても「愛荘町は暮らしやすい町・教育が充実した町」になるよう頑張ります。



西澤 桂一
(目加田)

「愛するわが町」決められた財源で、今何をすべきなのか、守らないといけないモノは何か、時には壊さなくてはならないモノは何かを、しっかりと議論していきます。



森野 隆
(愛知川)

国のなんでもあり政治は目に余ります。町議会でも、委員会条例を無視して「慣習」での議会運営を求める羞恥心のなさ。私は、町民の皆様の期待に応える議会づくりに努めていきます。



辰己 保
(東円堂)

皆様の温かいご支援で、おあがり止めた議席の重みをしっかりと受け止め、地方自治の主役である住民皆様の声を真摯にお聞きします。また住民生活に直結する諸問題に対し全力で取り組み、未来に誇れる町づくりのためがんばります。



竹中 秀夫
(石橋)

身近で顔の見える活動、未来のための政治、夢と希望溢れる政策、生活の直結したまちづくり。に全力で取り組み「住みよいまち、住んでよかったまち」そんな町を目指し、持続的に発展するよう更なる努力を重ねます。



伊谷 正昭
(長野西)

元気で住みよいまちを築いていきます。主権者である住民皆さんに情報を共有することを原則とし、協働したまちづくり推進に全力で努めます。住民皆さんの意見や声を傾け町政に反映し、住民の意思を尊重し、その実現に努めます。



村田 定
(市)

「すべての思いは次世代のため」に！町民が納得する行政改革の推進、バランスのとれたまちづくり計画の推進、地域防災対策の確立、子ども支援対策の拡充にむけ全力で頑張ります。



高橋 正夫
(安孫子)



当選証書付与式

「信頼と希望に満ちた活力あるまちづくり」を推進していくため、町民の皆さま方と行政とのパイプ役となり、意見の反映と自らも先頭に立って提案し、より良い愛荘町を築いていくよう努力してまいります。



外川 善正
(蚊野)